



社協びしゃもん台



広島市安佐南区
毘沙門台学区社会福祉協議会
広報部 TEL(082)876-2603

学区社会福祉協議会の近況を報告します

会長 林 裕

予期しないコロナ禍に遭遇し、総会開催が困難な事態となり、やむを得ず書面による承認を得て、新体制で令和2年度がスタートしました。

社協運営に多大な貢献をされた、木村忠信会長の後任として、私が会長職をお引き受けすることになり、後任事務局長に、横平和美さんを迎えて新体制でスタートすることになりました。

「住んでみたい街、住んでよかった毘沙門台」実現に注力して参りますので、ご協力とご支援をよろしくお願いを申し上げます。

早いもので、コロナ禍に巻き込まれながらはや6ヶ月が経過し、下期を迎えるにあたり、上期の事業経過について報告します。

広島市のコロナ感染予防施策を遵守するため事業の執行に大きな制約を受ける中で下記の改革に取組み着実な運用に努めました。

令和2年度、上期報告と下期の取組み

- 1) 社協執行部会議、団体長連絡会を定例化し、課題や取り組み経過の見える化に努め、議事録を配布して諸団体との情報共有と連携強化に努めました。
- 2) 学区社会福祉協議会の「コロナ禍対策」として、広島市の補助金を活用した「体操DVD」を作成し希望者に配布したほか、広島市社会福祉協議会および全区社協、139の地区社協に500枚を贈呈し、中国新聞に毘沙門台の取り組みが紹介されました。
- 3) 「びしゃもん台 絆くらぶ」の取り組みが評価され、8月25日 広島市社協大会議室において、事務局長と2名で取組み事例の発表を行いました。
当日、80数名が参加され、広島市市役所および区役所の「地域おこし推進課」、県社協、民間企業、大阪市から桃山学院大学教授も参加され盛況で、最後に、安佐南区の杉山区長より、毘沙門台の取り組みを評価していただきました。
参加者から多くの問い合わせをいただいています。
- 4) 令和2年度 ふれあいセンター 絆 上期ご利用人数は、5,435人です。
- 5) 下期の新たな取組みを報告します。
 - ・ 毘沙門台集会所 保育園建設用地の活用方法について現在、広島市と交渉中です。
 - ・ 学区社協では、ICT化（情報通信技術を活用したコミュニケーション）の整備に着手、3町内会および関係団体よりICT推進委員を推薦してもらいICT推進委員会を立ち上げました。
 - ・ 第二毘沙門台町内会 F区のり面を整備して、多根直子先生の指導で「親子健康づくり」活動を支援します。

新型コロナウイルス感染症への対応について

ご承知のように本年 2 月から新型コロナウイルス感染防止のため、3 密を避けるため各種のイベントを自粛せざるを得なくなり、町民の皆様には活動が制限され不自由な生活を過ごされていると思います。広島市から 9 月 16 日付で「イベント等の開催に関する基本方針(改訂)」が次の骨子で示されました。

- ① 大声での歓声、声援等が想定されない場合
収容定員どおり(講演会、説明会、教室、ワークショップなど)
- ② 大声での歓声、声援等が想定される場合
収容定員の 50% とし、グループごと又は個人の間を座席 1 席分空ける。
ただし、同一グループ内(5 人以内)の場合は、間隔を設けなくてもよい

＜当社協の取組＞

当社会福祉協議会が開催するイベント等もこの広島市の方針に沿って実施しますのでご理解・ご協力をお願い申し上げます。

「人間は動物なので、動かないと動けなくなる。動かないと認知能力も低下する。動かないと生活の質が低下する。動かないと身体が硬くなりけがをしやすくなる。動かないと骨、筋肉や心肺機能が低下する。動かないと老化が進む」と言われています。

当社会福祉協議会では、新型コロナウイルス禍のため体を動かす機会を無くされた方々向けに「多根直子の体操教室」の DVD を作成しました。ご家庭で好きな時間に TV を見ながら体力の衰えを防止願います。



花いっぱいのかいさもんたい学区を目指して

かいさもんたい学区では第二次福祉のまちづくりプランで計画しています「花いっぱい運動」を行っています。この度、広島市安佐南区役所のご支援によって 10 月 7 日(水) 13 時 30 分から広島市植木剪定枝リサイクルセンター(筒瀬 玖谷)に社協・町内会の代表者及び「びしゃもん台 絆くらぶ」総勢 13 名で「土壌改



良材」1.5t を頂に行きました。この土壌改良材で、かいさもんたい学区に設けています花壇をきれい花でいっぱいにしたいと思います。各町内会では今後、土地の改良、種の植え付け等々の作業がありますが花いっぱいのかいさもんたいにするよう皆様のご協力をお願いいたします。



赤い羽根街頭募金の結果

今年も赤い羽根募金の活動が開始されました。この募金活動を開始した初日の10月1日に各町内会の皆さまにご協力いただき4カ所で街頭募金を行いました。昨年を上回る多くのご協力を頂きました。募金活動は12月31日まで行いますので



皆様のご協力をお願いいたします。

赤い羽根募金にご協力いただいた浄財は、「災害復旧等の資金、各地域の福祉団体の支援等」に使用されています。当社会福祉協議会にも「福祉のまちづくり総合推進事業」として支援金を頂いています。



令和2年度 赤い羽根街頭募金実績集計表

令和2年10月1日
毘沙門台学区社協

金種別	ザ・ビック安古市店		ピュアックク毘沙門台		くすりのレディ		アストラム毘沙門台駅		街頭募金集計	
	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額
1円	273	273	23	23	10	10	10	10	316	316
5円	43	215	9	45	1	5	3	15	56	280
10円	155	1,550	27	270	25	250	13	130	220	2,200
50円	10	500	9	450	3	150	4	200	26	1,300
100円	70	7,000	80	8,000	16	1,600	13	1,300	179	17,900
500円	5	2,500	6	3,000		0	1	500	12	6,000
1000円	6	6,000	11	11,000	4	4,000	6	6,000	27	27,000
5000円		0		0		0	0	0	0	0
令和2年	計	18,038	計	22,788	計	6,015	計	8,155	計	54,996

R1実績	12,860	R1実績	17,715	R1実績	3,460	R1実績	10,370	R1実績	44,405
前年比	5,178	前年比	5,073	前年比	2,555	前年比	-2,215	前年比	10,591

令和2年度共同募金領収書 No.092076

住所 広島市 区 町
氏名又は法人名等 毘沙門台学区社会福祉協議会様

金 ¥46,841 円也

募金の種類 1 戸別 2 法人 3 個人 4 職域

ご協力ありがとうございました。
上記の通り領収しました。
令和2年10月1日

社会福祉法人 広島県共同募金会
広島市共同募金委員会
会長 松井一實

取扱者 氏名 川本 望香

領収

1. この領収書は取扱者の印のついた枚数と金額を計したものと一致するものである。
2. この領収書は1枚1枚の枚数と金額を計したものと一致するものである。
3. この領収書は、所得税法上の寄付金控除及び住民税額控除の算出に必要とするため、自治体等に提出する必要がある。
4. 領収書は、自治体等に提出する必要がある。
5. 上記の領収書は、自治体等に提出する必要がある。

令和2年度共同募金領収書 No.092077

住所 広島市 区 町
氏名又は法人名等 毘沙門台学区社会福祉協議会様

金 ¥2,155 円也

募金の種類 1 戸別 2 法人 3 個人 4 職域

ご協力ありがとうございました。
上記の通り領収しました。
令和2年10月2日

社会福祉法人 広島県共同募金会
広島市共同募金委員会
会長 松井一實

取扱者 氏名 川本 望香

領収

1. この領収書は取扱者の印のついた枚数と金額を計したものと一致するものである。
2. この領収書は1枚1枚の枚数と金額を計したものと一致するものである。
3. この領収書は、所得税法上の寄付金控除及び住民税額控除の算出に必要とするため、自治体等に提出する必要がある。
4. 領収書は、自治体等に提出する必要がある。
5. 上記の領収書は、自治体等に提出する必要がある。

認知症サポータ講座

認知症は、早期に予防、治療を行うことにより、約1/3の方が健常な脳に改善するといわれています。認知症の正しい理解と対応が欠かせません。自らのことだけではなく、家族・友人が楽しく生活するために正

しい知識を勉強しましょう。

当学区では、9月の「認知症はじめて教室」につづき、下記の日程で「認知症サポータ養成講座」を開催しますのでご出席をお願いします。

1. 日時 令和2年10月21日(水)10時～
2. 場所 毘沙門台集会所(ピュアクック前の毘沙門台学区集会所)
3. その他
できれば事前に受講申し込みをお願いいたします。
(都合により事前申し込みいただかなくても当日出席できます)

はじめてのスマホ教室

コロナ禍が過ぎると、生活様式が大きく変化するといわれています。

デジタル庁の創設、DX(デジタルトランスフォーメーション)が叫ばれ、世間ではICTを中心とした生活様式に移行しつつあります。当社会福祉協議会も向こう3年間かけて各町内会をはじめとした全団体に情報伝

達の迅速化およびICTを活用した皆様との意見交換に取り組むこととしました。

そこで、皆様の生活に欠かせなくなっている「スマホ」の使用方法を初歩の初歩から勉強いただく「スマホ教室」を開催しますので是非ご参加願います。

1. 日時 10月16日(金)10時～11時
10月23日(金)10時～11時
2. 場所 毘沙門台集会所(ピュアクック前の毘沙門台学区集会所)
3. その他
①スマホをお持ちでない方もご参加ください(こちらで用意しています)
②機種は問いませんので現在スマホをお持ちの方もご参加ください。

編集後記

2月から新型コロナウイルス感染症防止のため「3密」を避けるため、敬老祝賀会をはじめ多くの行事を断念せざるを得なくなりました。皆様には多大なご迷惑をおかけすることとなりお詫び申し上げます。一日も早く終息することを願ってやみません。

毘沙門台団地も成熟期を迎え、「住んでよかった」、「住んでみたい」毘沙門台の実現に一層の注力をしてまいります。住民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

(横平 和美)